

岡山フォーラム

地元企業の魅力

脳科学者の茂木健一郎氏をナビゲーターに、地元企業の魅力に迫る「超域オンリーワン岡山フォーラム」（山陽新聞社主催）が4月25日、岡山市北区柳町の山陽新聞社さん太ホールで開かれた。

既存の事業やノウハウの領域を超える「超域」に挑み、独自の技術や理念を獲得して「オンリーワン」へと進化した企業を発掘し、メディアなどを通じて地元学生に紹介するプロジェクト「超域オンリーワン岡山2021」の一環。

総合建設業の荒木組（同市北区天瀬）、電気設備工事業のカジノン（同市北区番町）、24時間スーパーのハローズ（本部・岡山県早島町早島）、醸造機械製造のフジワラテクノアート（同市北区富吉）の代表者が茂木氏とパネルディスカッション。混迷の時代を生き抜くヒントや求める人材像などについて語り合った。茂木氏と岡山市出身で元マラソン選手の有森裕子氏による対談も行われた。

新型コロナウイルス感染防止のため、入場者数を学生ら約100人に制限するとともに、オンラインで生配信した。



パネルディスカッションで登壇した企業の代表者



石井貴明社長

カジノン

火災報知機の施工代理店として1975年にスタートし、電気設備の企画、設計、施工、メンテナンスを「一貫体制で手掛ける」。「電気工事業を主役にした技術集団」を掲げ、本業で培った技術を軸に多角化にも挑んでいる。エネルギー事業は2013年に参入。全国各地で、太陽光パネルの設置から運用までをサポートしている。16年にはアグリ事業を立ち上げ、福井県美浜町に植物工場を稼働させた。太陽光に代わる光源としてLED（発光ダイオード）を備えた栽培棚など内装設備の設計・施工を自社で行い、レタスの栽培に取り組んでいる。運営実績をアピールし、植物工場設計・施工の受注獲得を目指す。地域活性化にも積極的だ。17年には、岡山市が西川緑道公園

電気を軸に多角化

の公衆トイレに導入したネーミングライツ（命名権）を契約し、設備を中心とした快適空間づくりに尽力。表町商店街の空き店舗を改修してカフェやゲストハウスを備えた複合施設「ヒバリ照ラス」も立ち上げ、名実ともに「明るいまち」をつくる一翼を担う。パネルディスカッションでは、大手電機メーカーで勤務経験がある北村稔和エネルギー事業部長が登壇し、「入社2年目にして、エネルギー事業を任せられていた。大手企業に比べて中小企業は自己裁量が広く、経験値が蓄積できるのが魅力」と語った。石井貴明社長は「電気は社会インフラであり、私たちが活躍できる分野はたくさんある。技術と人材にこだわりたい」と力を込めた。



北村稔和エネルギー事業部長

キーワード

- 電気設備工事を下請けでなく「主役」に！
- エネルギー事業、アグリ事業を積極的に展開
- 中小企業だからこそ自分で意思決定して挑戦できる生きがいがある
- 逆に「中小企業の魅力」を徹底追求



カジノンがネーミングライツを取得し、改修した「西川緑道公園トイレ Hare・ル〜ン Produced by KAJINON」



荒木 雷太社長

荒木組

4月に創業100周年を迎えた地域密着型の老舗セネコン。岡山県内を中心に、道路や河川などの公共土木工事から民間企業の社屋、病院、寺社などの建築工事まで幅広く請け負い、徹底した品質管理で取引先の信頼にこたえてきた。品質に懸ける心意気を表現した「匠魂」を旗印に、さまざまな取り組みを展開している。共にもつくりをすすめる協力会社と手を携え、2016年から実施する実践的教育制度「アラキ・アカデミー」はその一つ。近年、建設業界の人手不足や後継者育成が課題となる中、現場の職人を指揮するキーマンである職長を対象に講座を開催し、技術力や安全意識の向上を図っている。こうした取り組みが、協力会社を含めた全体の意識改革やモチベーションアップにつながっ

品質管理に「匠魂」

ている。また、19年には従業員への幸せや働きがいを考える企業・団体をたたえる民間主催の「第5回ホワイト企業大賞」で、県内企業として初めて大賞を獲得した。本郷大経営企画部長は、若手社員が自ら進んでホワイト企業大賞に応募した経緯を紹介した上で、求める人材像について「社員が自発的に考え、行動できる職場づくりに努めている。改革しよう、挑戦しようという熱意ある人」と説明。荒木雷太社長は100年の歴史に触れ、「時代の変化に柔軟に対応しながら、人々の暮らしを支える仕事をしたい」と語った。今後、地域に貢献していきたい」と述べた。



本郷大経営企画部長

キーワード

- 総合建設業=建築と土木=「匠魂」=品質旗
- 協力会社とともに高め合う=アラキ・アカデミー
- 岡山の建設業界のリーダーとして、先進的な取り組みを推進
- 若手社員も自発的に仕事！=ホワイト企業大賞



アラキ・アカデミーは毎年テーマを設定し、少人数で具体的な講座を実施している

プロとして、生きよう。
電気設備に関する技術を通じて、街の当たり前を守り続けます

電気設備施工実績：マスカットスタジアム

ADDRESS - 本社住所
岡山市北区番町1丁目11番25号

TEL - 電話番号
086-231-9711

MAIL - 採用メール
saiyou@kajinon.net

カジノン 採用
https://kajinon.net

カジノン WEBでスペシャルムービー公開中！

スペシャル動画

これまでの100年を、これからの100年に。
創業100周年 荒木組

超域オンリーワン

ボーダーを超える

フジワラテクノアート



藤原加奈副社長

酒、しょうゆ、みそ造りなどに用いる醸造機械のトップメーカー。醸造りを担う「製麹機」の国内能力シェアで8割を占める。醸造りをはじめとする醸造食品の生産工程を機械化する機器やプラントの設計・製造・据え付けを一貫して手掛ける。全ての製品が取引先の要望や設置条件などに応じて設計するフルオーダーメイド。販路は国内にとまらず、世界27カ国へ輸出しているグローバルカンパニーでもある。

醸造の技を世界へ

対応した最適な生育条件などを提示するシステムの構築に取り組んでいる。狩山昌弘専務は「BtoB(企業間取引)のため、広く一般的な知られていない文化を支えていると自負し、挑戦を続けている。やがては、挑戦を続けている。藤原加奈副社長は、国連が提唱するSDGs(持続可能な開発目標)と方向性を共にする「開発ビジョン2050」を掲げていることに触れ、「SDGs実現に向けた活動が、SDGs達成にも貢献すると考えている。1933年の創業以来、培ってきた技術を醸造だけでなく、飼料やエネルギーなどの他の産業分野にも応用し、世界が直面する課題克服に寄与したい」と将来像を語った。



狩山昌弘専務

キーワード

- 世界がリスペクトする日本の醸造技術の進化に貢献
- 醸造機械、プラント製造のトップカンパニー
- 世界27カ国へグローバルカンパニー
- さらにIAI制御システムの開発
- 日本人ならではの醸造の「感性を技術に変える」未来企業



醸造機械のトップメーカー・フジワラテクノアートの本社

ハローズ



花岡秀典専務取締役

1958年に広島県府中市で創業し、2015年に東証1部に上場。現在は岡山県を拠点に中四国近畿6県で93店舗を展開しており、瀬戸内海沿岸部で180店舗、年商3千億円を長期ビジョンに掲げる。高成長をけん引したのは、全国のスーパーに先駆け、1994年に導入した365日24時間営業。お客さまが時間を気にせず、コロナ禍でも密を避けて買い物できる究極のサービスだ。お客さまの少ない深夜に商品を補充・陳列し、一人当たりの作業量を平均化する独自のシステムを構築。結果、パートタイムの皆さまが勤務時間を幅広く選べる利点も生まれた。

究極の24時間営業

2千平方メートルで、レイアウトや品揃えも標準化。全店舗の商品をストックする本部「早島物流センター」の在庫管理や出荷といった作業が効率化できている。花岡秀典専務取締役は「サブライチエーション(供給網)マネジメントにより無駄を省き、欠品を防ぎ、商機を逃さない高付加価値な経営を実現した」と説明。24時間営業とともに、高成長をリードするプライベートブランド(PB)商品は社名の由来「ハイクオリティ&ロープライス」に沿い、高品質低価格にこだわっていることも紹介した。砂田健二取締役人事教育部長は学生に向け「単なる流通業ではなく、リージョナルチェーンとして食を通じ、人々の暮らしと地域を良くしたい」という思いで入社してほしいと呼び掛けた。



砂田健二取締役人事教育部長

キーワード

- 24時間+600坪+物流一括管理のビジネスモデルの成功
- ハイクオリティ&ロープライスの徹底追求
- PB「ハローズセレクト」でお客さま+メーカー+ハローズ=三方よしを実現
- 食を通して地域に安全安心を提供する場所



売り場面積やレイアウトを標準化したハローズの店舗＝広島県・熊野店

茂木 健一郎氏

仕事、生き方自由に

茂木氏 コロナ禍で働き方や暮らしが変わり、都市部ではなく、地方で生きることの意義を見いだす若者も目立ってきた。岡山で生まれ育ち、高校卒業後に上京。マラソン選手として世界に飛び出した有森さんだからこそ分かる、岡山の良さとは何か。

有森氏 温暖な気候に豊かな自然。食文化も豊かだ。スポーツだけでなく、やりたいことがあれば、何でも挑戦できる環境がそろっている。ただ東京にも、岡山にも、それぞれの良さがあり、一つの場所に固執することはないと感じる。



スペシャルトーク

茂木氏 確かに、デジタル技術の進展に伴って、仕事も生き方も自由度が高まり、場所にとらわれる必要はなくなってきた。どこにいてもオンラインサロン(インターネット上の会員制コミュニティ)で、同じ関心を持つ人とつながれるし、小学生が憧れる職業の上位に入っている動画サイト投稿者は全国各地にいる。

有森氏 世界とつながることも簡単になった。人口減少時代にあって、地域間競争ではなく、各地が「健康」などのキーワードでつながって、足りないところを補い合いながら、全体の活力を維

有森 裕子氏

現状打ち破る信念を

持したり、人材を育んだりする、これまでにない仕組みができればいい。

茂木氏 ただ、新たな潮流をつくるのは大変なことだ。

有森氏 女性が激しい競技をすることに反発のあった時代、岡山市出身のランナー人見絹枝さん(1907~31年)が国際大会を転戦し、女子スポーツの道を切り開いたように、現状を打ち破る信念が必要だろう。コロナ禍で大変な時だが、学生の皆さんはやりたいこと、やるべきことを見だし、逆境を乗り越えてほしい。



企画・制作/山陽新聞社広告本部

微生物のチカラが、これからの世界を支えていく。

フジワラテクノアートの創業は1933年。以来、私たちは醸造機械メーカーとして皆さまに育てられ、国内外で、その醸造生産技術を高く評価していただけるようになりました。中でも醸造で最も重要なプロセスである製麹、こうじ菌を大量培養するこの固体培養技術は、私たちが得意とする分野です。この技術は、食料、飼料、エネルギー、バイオ素材といった新たな産業分野で大きく貢献することが期待されています。私たちは、微生物の持つ無限の可能性が、これからの世界を支えていくと信じ、微生物のチカラを産業化することで「こころ豊かな循環型社会」の実現に貢献していきます。

夢を醸すチカラ
Fujiwara

株式会社フジワラテクノアート
岡山市北区富吉 2827-3 TEL 086-294-1200
http://www.fujiwara-jp.com/

瀬戸内で一番愛される食品スーパーを目指して。

より良い商品をより安く
お野菜・果物、お魚、お肉、お惣菜等の生鮮食品をはじめ、飲料、加工品、「安全・安心・低価格」にこだわった自社開発商品「ハローズセレクト」等、お客様の豊かな食生活をサポートする為、24時間商品をお届けできるよう日々、取り組んでいます。

岡山県 25店舗
広島県 30店舗
愛媛県 8店舗
香川県 12店舗
徳島県 9店舗
兵庫県 9店舗

瀬戸内に93店舗を展開
(2021年4月末現在)

「24時間」365日、あなたの笑顔に応えます

High Quality & Low Price
ハローズ